

平成31年第2回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成31年2月22日開会

平成31年2月26日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

目 次

第1日 平成31年2月22日 金曜日

開会（午前10時00分）	1
永年在職議員表彰	1
開議	3
諸般の報告	3
会期の決定	3
会議録署名議員の指名	3
組合長提出議案の上程、説明	3
議案説明 山辺組合長	3
質疑・質問	9
委員会付託	9
閉 議（午前10時34分）	9

（参 照）

会期日程表	11
議事日程表	12
諸般の報告	12
説明のため出席した者の職氏名	13
会議に付した事件	13
議案付託表	14

第2日 平成31年2月26日 火曜日

開 議（午後2時00分）	16
委員長報告	16
総務厚生常任委員会委員長	16
なぎさ特別委員会委員長	17
質 疑	17
討 論	18
採 決	18

休 憩（午後 2 時 0 7 分）	-----	1 8
再 開（午後 2 時 0 8 分）	-----	1 9
議長辞職許可	-----	1 9
前議長退任挨拶	-----	1 9
議長選挙	-----	2 0
議長就任の挨拶	-----	2 1
副議長辞職許可	-----	2 2
前副議長退任挨拶	-----	2 2
副議長選挙	-----	2 3
副議長就任挨拶	-----	2 4
休 憩（午後 2 時 2 5 分）	-----	2 4
再 開（午後 2 時 2 7 分）	-----	2 5
議会運営委員会委員の辞任	-----	2 5
休 憩（午後 2 時 2 8 分）	-----	2 5
再 開（午後 2 時 2 9 分）	-----	2 6
議会運営委員会委員の補充選任	-----	2 6
休 憩（午後 2 時 3 0 分）	-----	2 6
再 開（午後 3 時 3 0 分）	-----	2 7
諸般の報告	-----	2 7
日程 追加 組合長提出議案の上程、説明	-----	2 7
議案説明 山辺組合長	-----	2 8
質疑、委員会付託、討論の省略	-----	2 9
採 決	-----	2 9
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会		
所管事務の閉会中の継続調査の申し出	-----	2 9
閉議・閉会（午後 3 時 4 1 分）	-----	3 0
（参 照）		
議事日程表	-----	3 1
説明のため出席した者の職氏名	-----	3 1
会議に付した事件	-----	3 2
委員会審査結果	-----	3 3
議決一覧	-----	3 5
補充議員の委員会選任名簿	-----	3 6

選挙結果一覧表	-----	3 6
委員会正副委員長当選結果報告	-----	3 7
閉会中の継続調査申出書	-----	3 9
職務のため出席した事務職員	-----	4 1

平成31年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成31年2月22日（金曜日） 午前10時00分開会

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 寺井哲也
4番 大塚幸男	5番 新田義昭	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村孝清	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

○ 開 会

◎議長（新田義昭君） みなさん、おはようございます。ただいまから平成31年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

○ 永年在職議員表彰

◎議長（新田義昭君） 会議に先立ち、これより永年在職議員の議会表彰を行います。

今回、表彰の栄に浴されます議員を御紹介申し上げます。

議会表彰条例に基づき、羽咋郡市広域圏事務組合議会議員として、通算20年在職された北信幸議員、同じく通算15年在職された久木拓栄議員の二名の方々であります。北信幸議員、久木拓栄議員には演台に向かって右側までお進みください。

◎議会事務局長（大畑喜代志君） それではこれより、組合議会議員として長きにわたり広域行政の発展に御貢献をされました方々に対しまして、新田議長から表彰状並びに記念品の目録が贈られます。新田議長、よろしく願いたします。

北信幸議員は、前にお進みください。

◎議長（新田義昭君） 表彰状 宝達志水町 北信幸様。あなたは、羽咋郡市広域圏事務組合議会議員として通算20年在職し、地方自治の高揚と広域行政の進展に努められ、その功績は誠に大きなものがあります。よって、平成31年第2回議会定例会において、これを表彰します。

平成31年2月22日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 議長 新田義昭。

（拍手）

◎議会事務局長（大畑喜代志君） 受賞されました北議員は用意しました席へ、一旦お座りください。

続きまして、久木拓栄議員は、前にお進みください。

◎議長（新田義昭君） 表彰状 志賀町 久木拓栄様。あなたは、羽咋郡市広域圏事務組合議会議員として通算15年在職し、地方自治の高揚と広域行政の進展に努められ、その功績は誠に大きなものがあります。よって、平成31年第2回議会定例会において、これを表彰します。

平成31年2月22日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 議長 新田義昭。

（拍手）

◎議会事務局長（大畑喜代志君） 新田議長は議長席へお戻りください。

◎議長（新田義昭君） ただいま表彰の栄に浴されました受賞者を代表し、北信幸議員から御挨拶があります。北信幸議員。

◎議会事務局長（大畑喜代志君） 北議員におかれましては演台にお進みください。久木拓栄議員におかれましては、その場で御起立願います。

〔北信幸君 登壇〕

◎北信幸君 ただいま歴史のある羽咋郡市広域圏事務組合の表彰規程に基づき、久木拓栄議員と私の2名で表彰されたわけでございます。大変栄えある表彰をいただきまして、本当にありがたく思っております。ありがとうございます。

振り返りますと、あつという間の20年でございましたけれども、こうして諸先輩方の議員の方々、現在の議員の方々、いろんな意見もお互いにしながらこうして圏域住民のために安全安心、平和のため、幸せのために意見を出しながら今日まで来たわけですけれども、その間におかれましても、組合長はじめ執行部の方々にもいろんな御協力を賜り、御意見をいただきながらこうしてきたわけですけれども、今後もたくさん山積しております、この組合の諸問題についても、初心に帰り、さらなる圏域住民のために、今後ますます努力し頑張っていく所存でございますので、どうか今後とも御指導いただきながら、変わらぬお席をいただきますようお願いを申し上げます、はなはだ簡単ではありますが、一言受賞の御礼の言葉にさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

（拍手）

◎議会事務局長（大畑喜代志君） 以上をもちまして表彰式を終わります。受賞されました北議員、久木議員に、今一度、拍手をお願いいたします。北議員、久木議員におかれましては議席へお戻りください。

(拍手)

◎議長（新田義昭君） これにて議会表彰を終わります。

○ 開 議

◎議長（新田義昭君） 本日の会議は全員出席であります。よって、これより会議を開きます。

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（新田義昭君） 次に諸般の報告につきましても、お手元に配付のとおりでありますので、御了承願います。

○ 会 期 の 決 定

◎議長（新田義昭君） 日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日から26日までの5日間といたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日から26日までの5日間と決定いたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（新田義昭君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に、1番守田幸則議員、2番北本俊一議員、3番寺井哲也議員、以上3名の方々を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（新田義昭君） 日程第3、これより組合長から提出のありました議案第2号から議案第7号まで及び報告第1号を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

[組合長山辺芳宣君 登壇]

◎組合長（山辺芳宣君） みなさん、おはようございます。それでは、提案理由の説明に入ります前に、ただ今、組合議会の永年在職議員表彰を受けられました北信幸議員、久木拓栄議員に対しまして、組合を代表して、一言お祝いを申し上げます。

北信幸議員におかれましては、通算20年、久木拓栄議員におかれましては通算

15年の永きにわたり、組合議会議員として圏域の発展に貢献され、住民の福祉向上に御尽力されたことに、深く敬意を表し、感謝を申し上げますの次第でございます。

これからも引き続き、組合議会議員として、広域行政の進展に御支援と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます、組合を代表してのお祝いの言葉といたします。

それでは、提案理由の説明に入ります。

本日ここに、平成31年第2回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政のこれまでの経過を御報告いたしますとともに、提出いたしました議案について、御説明申し上げ、議員各位をはじめ、圏域住民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

はじめに、平成30年度の主要事業の経過について、御報告いたします。

まず、環境衛生業務のうち、平成30年4月から本年1月までのごみ処理状況についてであります。

ごみ搬入量は、水害ごみの増加に伴い、全体で昨年同期と比べ、325トン、率にして2.4パーセント増加しております。

また、減量化の目安となる収集可燃ごみでは、一人当たりの排出量の減少傾向が緩やかとなったことから、今後も、市町の広報を通じて、台所ごみの水切りや資源ごみの分別周知をお願いし、さらなる減量化を進めて処理費用の縮減に努めてまいります。

また、平成30年4月からのリサイクルセンターの新たな運営管理業務委託につきましては、運営事業計画に基づき、順調に業務が遂行されており、引き続き、ごみの適正処理が継続されるよう、業務管理を行ってまいります。

次に斎場建設についてであります。

現在までの進捗状況であります。建設候補地として、数箇所を選定しており、鋭意進めてまいります。

なお、平成31年度には、基本計画の策定に着手するとともに、具体的な建設場所並びに施設規模等については、今後も組合議会や構成市町と御相談をさせていただき、進めてまいりたいと存じますので、御理解をお願い申し上げます。

次に、消防業務について御報告いたします。

火災発生状況につきましては、平成30年4月から本年1月末現在の火災件数は11件で、前年同期に比べ、3件の増加となっております。

建物火災が10件と火災全体の91パーセントを占めておりますが、火災現場近くに居合わせた方による、効果的な初期消火が行われた事例が多く、火災の延焼が防止され、損害が減少しております。引き続き、火災予防広報や防火出前講座、そして火災防ぎょ体制の強化に取り組んでまいります。

救急出動状況につきましては、平成30年4月から本年1月末現在の救急出動件数は1,895件で、前年同期に比べ134件増加し、過去最多の件数で推移しております。

そのうち、救急事故の状況によりドクターヘリを12件、ドクターカーを7件要請して連携した活動を行っております。

今後も、救急業務の質の向上を図り、適切な救急サービスを提供することにより、救命率の向上に努めてまいります。

次に、消防施設整備事業についてであります。

羽咋消防署の消防ポンプ自動車は、3月の納車に向け、最終の艀装作業を行っております。

また、消防緊急指令システム中間整備工事につきましては、3月末の工事完了に向けて、指令制御装置の更新作業を行っております。今後も施設の長寿命化を図り、119番通報体制に万全を期してまいります。

次に、病院事業について、御報告申し上げます。

平成30年4月から本年1月までの患者数の状況については、去年同期と比べ、入院延べ患者数は、2,011人、率にして4.6パーセント、外来延べ患者数は、701人、率にして0.7パーセントといずれも減少しております。

医業収益では、入院患者数の減による入院収益の減少などにより、去年同期と比べて、およそ3,300万円の減収となっております。

医業費用では、給与費や光熱費の増額などで、合計5,240万円の増となりました。

施設整備の状況については、分電盤等電気設備改修は11月に、病棟東側ファンコイル更新及び病棟西側空調設備の電磁弁取付は12月に完了し、療養環境を充実

させております。

また、汎用エックス線透視診断装置は、2月末に更新完了を予定しており、診断環境の向上が図られるものと期待しております。

本年度も、概ね順調な経営状況であります。引き続き、健全経営と良質な医療サービスの提供に努めてまいります。

続いて、平成31年度の予算編成方針と主要施策について申し上げます。

組合歳入の多くを市町分担金が占めていることを念頭に、経費削減や特定財源の確保に努め、圏域住民の安全安心な暮らしの確保に必要な事業を実施すべく、予算編成にあたったところでもあります。

平成31年度当初予算では、当面する組合の課題に対応するため、次の4つの事業に重点配分をいたしました。

一つには、衛生費において、リサイクルセンターのごみ燃料化施設の長寿命化を図るため、平成30年度に引き続き、基幹改良工事費を計上し、施設の安定稼働に取り組んでまいります。

二つには、消防費において、志賀消防署の水槽付消防ポンプ自動車の更新及び富来分署の自家用発電機整備に要する費用を計上いたしました。

三つには、ふるさと振興事業特別会計のふるさとづくりソフト事業であります。

市町の地方創生事業の支援のため、平成27年度から継続して補助金を計上いたしました。

四つには、公立羽咋病院の器械備品整備事業及び病院施設整備事業であります。

適温配膳車、診察案内等表示システムを導入するほか、施設長寿命化のため、建物外壁、空調設備、電気室内設備等の改修を行うものであります。

その結果、構成市町が負担する分担金は、一般会計と病院事業会計の合計で、24億0,106万5千円、前年度比較で2億5,000万7千円の増加となったところであります。

以上、申し上げます。提出案件の説明に入ります。

本定例会に提出いたしました案件は、予算案件4件、条例改正案件2件、報告案件1件の計7件であります。

まず、議案第2号、平成31年度一般会計予算について、以下、部門ごとの主要

事業について、御説明いたします。

議会費では、議会定例会、臨時会及び行政視察費などを計上いたしました。

総務費では、理事報酬、職員費をはじめ、財務会計システム管理費などのほか、監査委員、公平委員会に係る経費を計上いたしました。

衛生費では、職員費のほか、火葬業務費及び斎場予約システム機器使用料並びに、リサイクルセンター管理棟、ごみ燃料化及び資源化施設、埋立処分場、し尿処理施設の衛生施設の運営費を計上いたしました。

商工費では、ビーチクリーナーや作業員などによる海岸清掃と夏期の車両通行帯の設置費用を計上し、千里浜なぎさ区域の環境美化と夏期の交通安全に努めてまいります。

消防費では、重点事業の水槽付消防ポンプ自動車の更新、自家用発電機整備費用のほか、職員費、消防車等の緊急車両や指令システムの施設維持管理費などを計上し、圏域住民の生命、財産の保全に努めてまいります。

以上の事業を実施するため、平成31年度の一般会計では、前年度と比べて2億2,800万円、率にして、10.5パーセント増となる、総額23億9,300万円の予算を計上いたしました。

これらの事業の財源である歳入につきましては、市町分担金20億9,566万6千円をはじめとして、使用料及び手数料1億0,945万5千円、組合債8,630万円、退職手当に係る基金繰入金7,000万円などを計上いたしました。

議案第3号、平成31年度ふるさと振興事業特別会計予算については、ふるさと振興基金の運用益を活用し、構成市町のふるさとづくり事業や、地方創生推進事業の支援のため、前年度と同額の総額2,220万円を計上いたしました。

次に、議案第4号、平成31年度公立羽咋病院事業会計予算について、御説明いたします。

まず、年間の入院外来患者数を、直近の実績により定め、収益的収支の予算総額を、前年度に比べ0.2パーセント減の34億8,360万5千円といたしました。

そのうち収入の根幹となる医業収益では、入院収益の増額などを見込み、前年度に比べ、1.2パーセント増の32億8,075万4千円を計上いたしました。

医業外収益では、構成市町の負担金及び国民健康保険調整交付金などで、1億9,

288万9千円を計上いたしました。収益的支出の医業費用では、職員の人件費、薬品費、診療材料費及び、施設管理業務委託費などを計上いたしました。

医業外費用では、企業債償還利息や消費税などの費用を計上し、特別損失では、過年度診療報酬の修正損を計上いたしました。

次に、資本的収入及び支出では、資本的収入において、

建物外壁改修等に係る企業債1億4,280万円、有価証券売却による2億円、国民健康保険調整交付金、企業債元金償還及び建設改良に係る構成市町負担金1億8,002万3千円により、総額5億2,282万3千円を計上いたしました。

資本的支出の建設改良費では、適温配膳車や診察案内等表示システム導入事業費をはじめ、建物外壁、空調設備、電気室内設備等の改修工事費などで3億2,243万円を計上したほか、企業債償還金、有価証券購入費、看護師等修学資金貸付金を計上し、資本的支出総額を8億7,657万6千円といたしました。

その結果、病院事業会計の収益的支出と資本的支出予算を合わせた総額で、前年度と比較して、5,739万7千円、1.3パーセント減となる、43億6,018万1千円を計上いたしました。

議案第5号、平成30年度一般会計補正予算第3号は、歳入歳出をそれぞれ2,352万4千円減額し、一般会計予算の総額を、21億6,407万6千円に定めようとするものであります。

歳出では、職員費などの事業費確定により、減額するものであります。

歳入では、事業費の確定に伴い、組合債を50万円、諸収入で459万1千円を減額するほか、使用料及び手数料や財産収入で700万円を追加することにより、市町分担金2,543万3千円を減額するものであります。

また、事業費の確定に伴い、地方債の限度額を3,380万円に変更するものであります。

議案第6号、職員の定数に関する条例の一部改正についてであります。

育児休業を取得する職員が毎年一定人数いる中において、更なる子育て支援のため、育児休業取得や職場復帰しやすい環境を整えることを目的として、条例の改正を行うものであります。

議案第7号、羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正につきましては、

住民が利用しようとする建物について、火災危険性の情報を入手可能にするため、消防本部が保有する情報をホームページで公開できるよう、所要の改正を行うものであります。

次に、報告第1号、損害賠償額決定の専決処分報告についてであります。

昨年8月末の大雨による土砂災害の対応に出動中、志賀町地内の路上において、消防車両の方向転換時に対向車両と接触する事故を起こしたことによる、相手方車両への損害賠償額が決定したので、地方自治法の規定により報告するものであります。

以上をもって、提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、各所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。

何とぞ、よろしく御審議のうえ、適切なる御決議を賜りますよう、お願い申し上げます。提案理由は以上です。

◎議長（新田義昭君） これにて提案理由の説明を終わります。

○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（新田義昭君） 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑並びに組合行政一般に対する質問を行います。

質疑、質問に入りますが、通告がなされておられません。よって、議会運営委員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委 員 会 付 託

◎議長（新田義昭君） 日程第5、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会に付託いたします。なお、報告第1号につきましては地方自治法第180条第2項の規定により採決の必要がないので、御了承をお願いいたします。

○ 閉 議

◎議長（新田義昭君） 以上をもって、本日の会議の議事日程は、終了いたしました。

次いで、休会の件についてお諮りいたします。各委員会審査等のため、明23日から25日までの3日間は休会にしたいと思っております。これに御意義ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって以上のとおり休会とするこ

とに決しました。つきましては本日より26日午後2時00分までに委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

次の会議は、26日午後2時00分から開きます。本日は、これにて散会いたします。御苦勞様でした。

午前10時34分 散会

☆ 会期日程表

平成31年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期5日)

月日	本会議・ 委員会の別	開議時刻	議 事	場 所
2月22日 (金)	委 員 会	午前9時30分	議会運営委員会	第1委員会室
	本 会 議	午前10時	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 (議会表彰式) ・開議 ・会期の決定 ・会議録署名議員の指名 ・議案上程、説明 ・質疑、一般質問 ・委員会付託 ・散会 	議場
	委 員 会	本会議散会后	総務厚生常任委員会	401会議室
	委 員 会	総務厚生常任委 員会終了後	なぎさ特別委員会	401会議室
2月23日 (土)	休 会			
2月24日 (日)				
2月25日 (月)				
2月26日 (火)	委 員 会	午後1時30分	議会運営委員会	第1委員会室
	本 会 議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長報告 ・質疑、討論、採決 ・継続審査の申し出 ・閉会 	議場

討論通告締切 平成31年2月22日(金)なぎさ特別委員会終了時

☆ 議事日程表

議事日程表（第1号） 平成31年2月22日（金） 午前10時開会

（議会運営委員会を議会開会前に開催）

議会表彰：永年在職議員表彰

（本会議開議）

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第2号から議案第7号まで及び報告第1号についての
上程、説明

日程第4 組合長提出議案第2号から議案第7号まで及び報告第1号についての
質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第2号から議案第7号まで及び報告第1号についての
委員会付託

（散会）

（付託案件審査のため総務厚生常任委員会、なぎさ特別委員会を順次開催）

☆ 諸般の報告

監査委員の検査結果報告について

平成31年1月末までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

なお、12月末現在の出納状況は次頁のとおりである。

また、11月に実施した公立羽咋病院医事管理室の定期監査については、所管の事務事業は適正に管理されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	小 泉 勝
副 組 合 長	寶 達 典 久		
事 務 局 長	和 田 徹	会計管理者兼出納室長	市 塚 葉 子
環 境 保 全 課 長	谷 川 弘 一	消 防 長	牧 野 秀 雄
消 防 本 部 次 長	北 山 敏 信	消 防 本 部 警 防 課 長	本 田 友 也
消 防 本 部 予 防 課 長	井 上 順 博	羽 咋 消 防 署 長	松 生 正 友
宝 達 志 水 消 防 署 長	北 野 良 之	志 賀 消 防 署 長	瀬 戸 良 治
病院事務長兼総務課長	片 山 裕 久	病院医事管理室長 兼情報システム室長	東 健
羽咋市総務部長兼総務課長	中 田 裕 之	宝達志水町参事兼総務課長	松 栄 忍
志 賀 町 総 務 課 長	新 田 辰 巳		

☆ 会議に付した事件

- 組合長提出議案第 2 号 平成 3 1 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算
 組合長提出議案第 3 号 平成 3 1 年度ふるさと振興事業特別会計予算
 組合長提出議案第 4 号 平成 3 1 年度公立羽咋病院事業会計予算
 組合長提出議案第 5 号 平成 3 0 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算
 (第 3 号)
 組合長提出議案第 6 号 職員の定数に関する条例の一部改正について
 組合長提出議案第 7 号 羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について
 組合長提出報告第 1 号 損害賠償額の決定の専決処分の報告について

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案	
総務厚生常任委員会	1	組合長提出 議案第2号	平成31年度羽咋郡市広域圏事務組 合一般会計予算
	第1条	歳入歳出予算のうち	
	歳入	1款1項(1.2.3.5目に限る。)、 2款1・2項、5款1・2項、6款 1項、7款1項(議会、総務、衛 生、消防関係繰越金に限る。)、8款 1項(議会、総務、衛生、消防関係 預金利子に限る。)・2項(総務費、 衛生費、消防費雑入に限る。)、9款 1項	
	歳出	1款1項、2款1・2・3項、3款 1・2項、5款1項、6款1項、7 款1項	
	第2条	地方債	
	第3条	一時借入金	
	第4条	歳出予算の流用	
2	組合長提出 議案第3号	平成31年度ふるさと振興事業特別 会計予算	
3	組合長提出 議案第4号	平成31年度公立羽咋病院事業会計 予算	
4	組合長提出 議案第5号	平成30年度羽咋郡市広域圏事務組 合一般会計補正予算(第3号)	
5	組合長提出 議案第6号	職員の定数に関する条例の一部改正に ついて	
6	組合長提出 議案第7号	羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例 の一部改正について	
7	組合長提出 報告第1号	損害賠償額の決定の専決処分の報告に ついて	

付託委員会	番号	付託議案
なぎさ特別委員会	1	<p>組合長提出 平成31年度羽咋郡市広域圏事務組 報告第2号 合一般会計予算</p> <hr/> <p>第1条 歳入歳出予算のうち</p> <p>歳入 1款1項(4目に限る。)、4款1 項、7款1項(商工関係繰越金に限 る。)、8款1項(商工関係預金利子 に限る。)、2項(商工費雑入に限 る。)</p> <p>歳出 4款1項</p>

平成31年2月26日（火曜日） 午後2時00分開議

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 寺井哲也
4番 大塚幸男	5番 新田義昭	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村孝清	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

○ 開 議

◎議長（新田義昭君） ただいまから、本日の会議を開きます。 本日の会議は全員出席であります。

会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

これより、日程に入ります。

○ 委員長報告

◎議長（新田義昭君） 日程第1、これより組合長から提出されております議案第2号から議案第7号まで及び報告第1号を一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

総務厚生常任委員会委員長 田中正文議員。

〔総務厚生常任委員会委員長 田中正文君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（田中正文君） 総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、去る22日に委員会を開催し、審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第2号から第7号まで及び報告第1号の7件であります。

以上の案件につきまして、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、議案第2号から第7号までについて、いずれも、原案のとおり可決すべきものと決しました。また、報告第1号につきましても、詳細な説明を受けております。

なお、審査に際し、委員からは、消防職員の人材確保、行政視察、火葬炉の補

修、新ごみ処理施設整備構想について、さらには、ふるさと振興特別事業、公立羽咋病院の患者数の現状について、また火災予防条例の一部改正においては、公表の違反對象件数等、多岐にわたる質問があり、事務局から詳細な説明を受けたことを申し添えいたします

よって、本会議におきましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、以上、総務厚生常任委員会の委員長報告といたします。

◎議長（新田義昭君） なぎさ特別委員会委員長 北信幸議員。

〔なぎさ特別委員会委員長 北信幸君 登壇〕

◎なぎさ特別委員会委員長（北信幸君） なぎさ特別委員会に付託されました案件につきまして、去る２２日に委員会を開催し、審議いたしましたので、その経過と結果について、御報告申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第２号平成３１年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算のうち、商工費関係の予算案件であります。

議案について、詳細にわたり慎重に審査いたしました結果、議案第２号についていずれも、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、審議に際し、なぎさドライブウェイの養浜工法について、また、新幹線効果に伴う外国人観光客の入込数や道路標識の表示についての質問があり、担当課より詳細な説明を受けたことを申し添えいたします。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、以上なぎさ特別委員会の委員長報告といたします。

◎議長（新田義昭君） 以上で委員長の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長（新田義昭君） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

○ 討 論

◎議長（新田義昭君） これより、討論に入ります。

討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（新田義昭君） これより、採決に入ります。

それでは、議案第2号から議案第7号までを一括して採決をいたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（新田義昭君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決することに決定いたしました。

○ 休 憩

◎議長（新田義昭君） ここで、議事調整のため、暫時休憩いたします。

午後2時07分 休憩

午後2時8分 再開

出席議員（15名）

1番	守田幸則	2番	北本俊一	3番	寺井哲也
4番	大塚幸男	5番	新田義昭	6番	田中正文
7番	櫻井俊一	8番	林一夫	9番	金田之治
10番	北信幸	11番	中村孝清	12番	山本泰夫
13番	浅野俊二	14番	戸坂忠寸計	15番	久木拓栄

○ 再 開

◎副議長（守田幸則君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 議長 辞職 許可

◎副議長（守田幸則君） ただいま議長の新田義昭議員から議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、ただちに議題としたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

それでは、辞職願を議会事務局に朗読させます。

◎議会事務局長（大畑喜代志君） 朗読いたします。辞職願 私儀、このたび一身上の都合により、羽咋郡市広域圏事務組合議会議長を辞職したいので、許可されるようお願いいたします。

平成31年2月26日 羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 新田義昭
代読です。

◎副議長（守田幸則君） お諮りいたします。議長の新田義昭議員の議長辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、議長の新田義昭議員の議長辞職を許可することに決定いたしました。新田前議長の入場を許可します

○ 前議長退任の挨拶

◎副議長（守田幸則君） ここで新田義昭議員から挨拶をしたいとの申し出がありま

すので、これを許可いたします。

〔新田義昭君 登壇〕

◎新田義昭君 議長の辞職にあたりまして、議員の皆様、そして執行部幹部の皆様一言挨拶を申し上げます。

先ほどは、私の議長辞職にあたり許可をいただきまして誠にありがとうございました。議長在職中には、議員の皆様はもとより執行部の皆さんには大変温かい御支援と御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

ただ今から、また一議員に戻りますが、圏域住民の安全安心そして福祉の向上そしてこの羽咋郡市広域圏内に住んでいる町民や市民の皆さんが、羽咋郡市広域圏のここは良い所だと思えるような、住んで良かったと幸せに過ごすために一層勉強して、羽咋郡市広域圏のますますの発展のために微力ではございますが、努力して参りたいと思います。今後とも、どうか議員の皆さん、執行部の皆さん、幹部職員の皆さんに、温かい御指導をいただきますことを申し上げて私のお礼の言葉に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

(拍手)

○ 議 長 選 挙

◎副議長（守田幸則君） ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長選挙を日程に追加し、ただちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、議長の選挙を日程に追加し、これより議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により指名推選によることとし、指名の方法は本職がこれを指名することにしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより、議長を指名いたしたいと思います。議長に林一夫議員を指名いたします。
お諮りいたします。林一夫議員を議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(守田幸則君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました林一夫議員が議長に当選をされました。

ただいま当選されました林一夫議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により当選の告知をいたします。

○議長就任の挨拶

◎副議長(守田幸則君) ここで林一夫議員から議長就任の挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。林一夫議員。

[議長 林一夫君 登壇]

◎議長(林一夫君) ただ今は、議員各位の御推挙によりまして、羽咋郡市広域圏事務組合議会議長の職に就任させていただきました。身に余る光栄なことであり、心より、感謝を申し上げますとともに、その職責の重さを痛感している所でございます。

今日、私どもの地域におきましても、人口減少、少子高齢化が急速に進行しております。日本の社会が経験したことのない時代とも言われております。

今、私ども行政に関わるものに課せられた役割、使命には、大きなものがあるかと思えます。私も、諸課題解決の一端に加わらせていただき、組合執行部の皆様方、議員各位ともどもにスピード感をもって圏域住民の皆様方の要望に応えなくてはならないと思っている所であります。

どうか、皆様方には今後とも御指導御鞭撻そして御協力をいただきますよう、心からお願いを申し上げます、議長就任にあたっての挨拶に代えたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

(拍手)

◎副議長(守田幸則君) それではここで新議長と交代をいたします。議事運営に御協力を賜り、感謝を申し上げます。ありがとうございました。

[副議長 守田幸則君 降壇]

[議長 林一夫君 議長席に着席]

◎議長（林一夫君） 守田副議長には、どうもありがとうございました。

それでは、議事を続けます。議事運営につきまして議員各位の御協力をよろしく
お願い申し上げます。

○ 副議長辞職許可

◎議長（林一夫君） ただいま副議長の守田幸則議員から副議長辞職願が提出されま
した。

お諮りいたします。この際、副議長の辞職の件を日程に追加し、ただちに議題と
いたしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の辞職の件を日程に追
加し、議題とすることに決定いたしました。

それでは、辞職願を議会事務局長から朗読させます。

◎議会事務局長（大畑喜代志君） 朗読します。

辞職願。私儀、このたび一身上の都合により、羽咋郡市広域圏事務組合議会副議
長を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

平成31年2月26日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 副議長 守田幸則
代読です。

◎議長（林一夫君） お諮りいたします。副議長守田幸則議員の副議長辞職を許可す
ることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、守田幸則議員の副議長辞職を
許可することに決定いたしました。

〔守田幸則君 入場〕

○ 前副議長退任の挨拶

◎議長（林一夫君） ここで守田幸則議員から挨拶をしたいとの申し出がありますの
で、これを許可します。守田幸則議員。

◎守田幸則君 一言、お礼の御挨拶を申し述べたいと思えます。

今日まで、副議長の大役を何事もなく勤められたのも、議員各位の御指導と御協
力、または執行部の御協力の賜物と心から感謝とお礼を申し上げる次第でございま

す。これからは、一広域議員とし、圏域住民の福祉の向上、医療の充実、そして何よりも大切な圏域住民が安全で安心して暮らせる地域づくりのため、微力ではございますが、これからも一生懸命、努力して参りたいと思いますので、どうか、議員各位、執行部の皆様方の変わらぬ御指導と御助言をお願いを申し上げ、今日まで、無事に勤められたことに対してのお礼と感謝の言葉に代えさせていただきたいと思っております。どうもありがとうございました。

(拍手)

○ 副 議 長 選 挙

◎議長（林一夫君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加し、これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によることとし、指名の方法は本職がこれを指名することにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選にすることとし、指名の方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより副議長を指名いたします。副議長に大塚幸男議員を指名いたしたいと思っております。

お諮りいたします。大塚幸男議員を副議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました大塚幸男議員が副議長に当選されました。

ただいま当選されました大塚幸男議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

○ 副議長就任の挨拶

◎議長（林一夫君）　ここで大塚幸男議員から副議長就任の挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可いたします。大塚幸男議員。

〔副議長大塚幸男君　登壇〕

◎副議長（大塚幸男君）　今ほどは副議長という大役を仰せつかりまして、誠にありがとうございます。今、少子高齢化、人口減少、そして過疎化の波になかなか歯止めをかけることはできませんが、課題となっております火葬場の建設、そしてまたごみ処理の問題を含め1市2町一致結束してこの難局を乗り越えなければならないという風に思います。もちろん微力ではございますけれども、林議長を補佐し、しっかりとした議会運営のために一生懸命邁進したいという風に思います。何卒よろしくお願い申し上げます、御挨拶とさせていただきますと思います。

本日はありがとうございました。

（拍手）

◎議長（林一夫君）　副議長にはよろしくお願いを申し上げます。

○ 休　　憩

◎議長（林一夫君）　ここで、議事調整のため、暫時休憩をいたします。

午後2時25分　休憩

午後2時27分 再開

出席議員（15名）

1番	守田幸則	2番	北本俊一	3番	寺井哲也
4番	大塚幸男	5番	新田義昭	6番	田中正文
7番	櫻井俊一	8番	林一夫	9番	金田之治
10番	北信幸	11番	中村孝清	12番	山本泰夫
13番	浅野俊二	14番	戸坂忠寸計	15番	久木拓栄

○ 再 開

◎副議長（大塚幸男君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 議会運営委員会委員の辞任

◎副議長（大塚幸男君） ただいま、議長の林一夫議員から、議会運営委員会委員の辞任について申し出がありました。

お諮りいたします。この際、議会運営委員会委員の辞任の件を日程に追加し、ただちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（大塚幸男君） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員辞任の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

お諮りいたします。議長の林一夫議員の議会運営委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（大塚幸男君） 御異議なしと認めます。よって、議長の林一夫議員の議会運営委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

○ 休 憩

◎副議長（大塚幸男君） ここで、議事調整のため暫時休憩いたします。

午後2時28分 休憩

午後2時29分 再開

出席議員（15名）

1番 守田 幸則	2番 北本 俊一	3番 寺井 哲也
4番 大塚 幸男	5番 新田 義昭	6番 田中 正文
7番 櫻井 俊一	8番 林 一夫	9番 金田 之治
10番 北 信幸	11番 中村 孝清	12番 山本 泰夫
13番 浅野 俊二	14番 戸坂 忠寸計	15番 久木 拓栄

○ 再 開

◎議長（林一夫君） それでは休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○議会運営委員会委員の補充選任

◎議長（林一夫君） ただいま議会運営委員会委員に1名の欠員が生じました。

お諮りいたします。この際、議会運営委員会委員の選任を日程に追加し、ただちに選任したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、議会運営委員会委員の選任を日程に追加し、これより議会運営委員会委員を選任することに決しました。

お諮りいたします。委員の選任方法については、委員会条例第5条第1項の規定により、本職がこれを指名することにいたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、委員の選任方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより、欠員が生じました議会運営委員会委員に、戸坂忠寸計議員を指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました戸坂忠寸計議員が議会運営委員会委員に選任されました。

○ 休 憩

◎議長（林一夫君） それでは、委員会組織のため、暫時休憩いたします。

午後2時30分 休憩

午後 3 時 3 0 分 再開

出席議員（15名）

1 番 守 田 幸 則	2 番 北 本 俊 一	3 番 寺 井 哲 也
4 番 大 塚 幸 男	5 番 新 田 義 昭	6 番 田 中 正 文
7 番 櫻 井 俊 一	8 番 林 一 夫	9 番 金 田 之 治
10 番 北 信 幸	11 番 中 村 孝 清	12 番 山 本 泰 夫
13 番 浅 野 俊 二	14 番 戸 坂 忠 寸 計	15 番 久 木 拓 栄

○ 再 開

◎議長（林一夫君） 休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（林一夫君） ここで休憩中に開催されました総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会において、各組織の交代がありましたので御報告をいたします。

まず、総務厚生常任委員会では、田中正文委員長の辞任の申し出が許可され、北本俊一議員が新たに委員長に互選されました。また、山本泰夫副委員長の辞任の申し出が許可され、田中正文議員が新たに副委員長に互選されました。

次に、議会運営委員会では、金田之治委員長の辞任の申し出が許可され、山本泰夫議員が新たに委員長に互選されました。また、本職の議長就任に伴い欠員となった副委員長に守田幸則議員が新たに互選されました。

次に、なぎさ特別委員会では、北信幸委員長の辞任の申し出が許可され、浅野俊二議員が新たに委員長に互選されました。また、寺井哲也副委員長の辞任の申し出が許可され、金田之治議員が新たに副委員長に互選されました。

以上、各委員会の組織の結果を御報告いたしました。

○ 日 程 追 加 組 合 長 提 出 議 案 の 上 程 、 説 明

◎議長（林一夫君） ただいま、組合長から議案第 8 号及び議案第 9 号が提出されました。

書記より追加議案の配付をいたします。

お諮りいたします。ただいま、組合長から提出のありました案件を日程に追加し、ただちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君君） 御異議なしと認めます。よって、議案第8号及び議案第9号を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

ただちに本件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由の説明に先立ちまして、一言申し上げたいと思います。

まずは先ほど林一夫氏が第31代の組合議会議長に、大塚幸男氏が第30代の副議長に選出されましたことにつきまして、心からお祝いを申し上げます。

今後とも圏域の発展と住民の福祉の向上のためにお力添えを賜りますよう、心から申し上げます。さらに新しく委員長、副委員長に就かれた議員の皆さまにも心からお祝いを申し上げ、今後とも広域行政の推進に、御理解、御協力賜りますようお願い申し上げます。また新田義昭前議長並びに守田幸則前副議長におかれましては、これまでの御尽力に、改めて心からお礼と感謝を申し上げる次第でございます。

それでは、提案理由を申し上げます。

本日、追加提案いたしますのは、監査委員及び公平委員会委員の選任についてであります。

まず、議案第8号は、議員のうちから選出する監査委員の選任についてであります。監査委員であります北本俊一氏から2月22日付けで辞職願いが提出され、これを承認いたしました。その後任に、新田義昭氏を選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

続いて、議案第9号は、羽咋郡市公平委員会委員の選任について、議会の同意を求めるものであります。現公平委員会委員であります川畑松晴氏におかれましては、平成31年3月31日をもって任期を満了となります。これに伴い、新たに公平委員会委員として羽咋市飯山町120番地3、横田國明氏を選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

何とぞ、よろしくようお願い申し上げまして、提出いたしました案件の説明を終わります。提案理由は以上であります。

◎議長（林一夫君君） これにて、提案理由の説明を終わります。

○ 質疑、委員会付託、討論の省略

◎議長（林一夫君君） ただいま議題となっております議案第8号及び議案第9号は、いずれも人事案件につき、質疑、委員会付託、討論を省略し、ただちに採決いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、ただちに採決することに決定いたしました。

○ 採 決

◎議長（林一夫君君） これより、採決に入ります。まず、議案第8号監査委員の選任につき同意を求めることについてを採決いたします。

地方自治法第117条の規定により新田議員の退場を求めます。

〔新田義昭君 退場〕

◎議長（林一夫君君） 議案第8号はこれに同意することに、御意義ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君君） 御異議なしと認めます。よって、議案第8号は、同意することに決定いたしました。

新田議員の入場を許可します。

〔新田義昭君 入場〕

◎議長（林一夫君君） 次に、議案第9号公平委員の選任につき同意を求めることについてを採決いたします。

議案第9号はこれに同意することに、御意義ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（林一夫君君） 御異議なしと認めます。よって、議案第9号は、同意することに決定いたしました。

○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（林一夫君君） 次に、日程第2に入ります。

総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長並びになぎさ特別委員会委

員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（林一夫君君） 御異議なしと認めます。よって、本件は各委員長の申し出のとおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（林一夫君君） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。

よって、本日の会議を閉じ、平成31年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。皆様、御苦勞様でした。

午後3時41分 閉会

☆ 議事日程表

議事日程表（第2号） 平成31年2月26日（火） 午後2時00分開議	
（議会運営委員会を本会議開議前に開催）	
（本会議開議）	
日程第1	組合長提出議案第2号から議案第7号まで及び報告第1号についての委員長報告、質疑、討論、採決
日程第2	総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出
（本会議閉会）	

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	小 泉 勝
副 組 合 長	寶 達 典 久	病 院 事 業 管 理 者	松 下 栄 紀
事 務 局 長	和 田 徹	会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	市 塚 葉 子
環 境 保 全 課 長	谷 川 弘 一	消 防 長	牧 野 秀 雄
消 防 本 部 次 長	北 山 敏 信	消 防 本 部 警 防 課 長	本 田 友 也
消 防 本 部 予 防 課 長	井 上 順 博	羽 咋 消 防 署 長	松 生 正 友
宝 達 志 水 消 防 署 長	北 野 良 之	志 賀 消 防 署 長	瀬 戸 良 治
病 院 事 務 長 兼 総 務 課 長	片 山 裕 久	病 院 医 事 管 理 室 長 兼 情 報 シ ス テ ム 室 長	東 健
羽 咋 市 総 務 部 長 兼 総 務 課 長	中 田 裕 之	宝 達 志 水 町 参 事 兼 総 務 課 長	松 栄 忍
志 賀 町 総 務 課 長	新 田 辰 巳		

☆ 会議に付した事件

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------------------|
| 組合長提出議案第 2 号 | 平成 3 1 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算 |
| 組合長提出議案第 3 号 | 平成 3 1 年度ふるさと振興事業特別会計予算 |
| 組合長提出議案第 4 号 | 平成 3 1 年度公立羽咋病院事業会計予算 |
| 組合長提出議案第 5 号 | 平成 3 0 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算
(第 3 号) |
| 組合長提出議案第 6 号 | 職員の定数に関する条例の一部改正について |
| 組合長提出議案第 7 号 | 羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について |
| 組合長提出報告第 1 号
(組合長提出追加議案) | 損害賠償額の決定の専決処分の報告について |
| 組合長提出議案第 8 号 | 監査委員の選任につき同意を求めることについて |
| 組合長提出議案第 9 号 | 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて |

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付 託 議 案	結 果	理 由
1	<p>議案第2号 平成31年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算</p> <p>第1条 歳入歳出予算のうち</p> <p>歳入 1款1項（1.2.3.5目に限る。）、2款1・2項、5款1・2項、6款1項、7款1項（議会、総務、衛生、消防関係繰越金に限る。）、8款1項（議会、総務、衛生、消防関係預金利子に限る。）・2項（総務費、衛生費、消防費雑入に限る。）、9款1項</p> <p>歳出 1款1項、2款1・2・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項</p> <p>第2条 地方債</p> <p>第3条 一時借入金</p> <p>第4条 歳出予算の流用</p>	原案可決	妥当と認む
2	議案第3号 平成31年度ふるさと振興事業特別会計予算	原案可決	妥当と認む
3	議案第4号 平成31年度公立羽咋病院事業会計予算	原案可決	妥当と認む
4	議案第5号 平成30年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第3号）	原案可決	妥当と認む
5	議案第6号 職員の定数に関する条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
6	議案第7号 羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む

なぎさ特別委員会

番号	付 託 議 案	結 果	理 由
1	<p>議案第 2 号 平成 3 1 年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算</p> <p>第 1 条 歳入歳出予算のうち</p> <p>歳入 1 款 1 項（4 目に限る。）、4 款 1 項、 7 款 1 項（商工関係繰越金に限る。）、 8 款 1 項（商工関係預金利子に限る。） ・ 2 項（商工費雑入に限る。）</p> <p>歳出 4 款 1 項</p>	原案可決	妥 当 と 認 む

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件 名	議決年月日	結 果	備考
議決第 2 号	組合長提出 議案第 2 号	平成 3 1 年度羽咋郡市広域圏事務組合 一般会計予算	31. 2. 26	原案可決	
議決第 3 号	組合長提出 議案第 3 号	平成 3 1 年度ふるさと振興事業特別会 計予算	31. 2. 26	原案可決	
議決第 4 号	組合長提出 議案第 4 号	平成 3 1 年度公立羽咋病院事業会計予 算	31. 2. 26	原案可決	
議決第 5 号	組合長提出 議案第 5 号	平成 3 0 年度羽咋郡市広域圏事務組合 一般会計補正予算（第 3 号）	31. 2. 26	原案可決	
議決第 6 号	組合長提出 議案第 6 号	職員の定数に関する条例の一部改正に ついて	31. 2. 26	原案可決	
議決第 7 号	組合長提出 議案第 7 号	羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例 の一部改正について	31. 2. 26	原案可決	
議決第 8 号	組合長提出 議案第 8 号	監査委員の選任につき同意を求めるこ とについて	31. 2. 26	同 意	
議決第 9 号	組合長提出 議案第 9 号	公平委員会委員の選任につき同意を求 めることについて	31. 2. 26	同 意	
		総務厚生常任委員会及び議会運営委員 会並びになぎさ特別委員会所管事務の 閉会中の継続調査の申し出	31. 2. 26	決 定	

☆ 補充議員の委員会選任名簿

議会運営委員会委員選任名簿

議会運営委員会	戸坂忠寸計
---------	-------

☆ 選挙結果一覧表

番号	件名	選挙の年月日	選挙の方法	当選人等
議会選挙 第3号	羽咋郡市広域圏事務組合議会議長の選挙	31.2.26	指名推選	林 一 夫
議会選挙 第4号	羽咋郡市広域圏事務組合議会副議長の選挙	31.2.26	指名推選	大塚 幸 男
	議会運営委員会委員の補充選任	31.2.26	議長指名	戸坂 忠寸計

☆ 委員会正副委員長当選結果報告

平成31年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 林 一 夫 殿

総務厚生常任委員会
委員長 北 本 俊 一

正副委員長当選結果報告書

2月26日、本委員会で委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 北 本 俊 一
副委員長 田 中 正 文

平成31年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 林 一 夫 殿

議会運営委員会
委員長 山 本 泰 夫

正副委員長当選結果報告書

2月26日、本委員会で委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 山 本 泰 夫
副委員長 守 田 幸 則

平成31年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 林 一 夫 殿

な ぎ さ 特 別 委 員 会
委員長 浅 野 俊 二

正副委員長当選結果報告書

2月26日、本委員会で委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長	浅 野 俊 二
副委員長	金 田 之 治

☆ 閉会中の継続調査申出書

平成31年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 林 一 夫 殿

総務厚生常任委員会

委員長 北 本 俊 一

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること
(2) 消防業務の充実に関すること
(3) 環境衛生業務の充実に関すること
(4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

平成31年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 林 一 夫 殿

議会運営委員会

委員長 山 本 泰 夫

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること
(2) 議会の運営に関すること
(3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

平成31年2月26日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 林 一 夫 殿

なぎさ特別委員会
委員長 浅野 俊 二

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関する事
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関する事

理由 調査未了のため

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 大畑 喜代志

書記 竹田 美穂

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 新 田 義 昭

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 林 一 夫

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 守 田 幸 則

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 北 本 俊 一

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 寺 井 哲 也